

女子美、トークイベントあります。

金島隆弘

FEC代表兼アートフェア東京
エグゼクティブディレクター

Art Center Ongoing 代表
アートプロジェクト『TERATOTERA』
チーフディレクター

小川希

GUEST

宮津大輔

アートコレクター
WONDER SEEDS 2010-14 審査員

蔵屋美香

東京国立近代美術館 美術課長
第55回ヴェネツィア・ビエンナーレ
国際美術展日本館キュレーター

モデレーター

日沼 禎子

女子美術大学アート・デザイン表現学科
アートプロデュース表現領域准教授

平成 25 年度女子美術大学大学院修了制作作品展
関連イベント 公開講評会

キュレーターの眼 2014

2014. 3.15 (土) 14:00-16:30

〈会場〉女子美術大学相模原キャンパス10号館1階1011スタジオ
予約：不要 参加費：無料

 女子美術大学

アートが生まれる現場から、現代美術について考えてみる。



昨年度の様子

「キュレーターの眼 2014」は、平成 25 年度女子美術大学大学院修了作品展の作品を対象にした公開講評会です。現代美術に関わる、気鋭のゲスト 4 名がそれぞれの立場から、修了生の作品の魅力を語ります。イベントでは、作家である学生とゲストの対話など、講評だけではなく美術大学で「作品を作ること」の意味なども探求。作り手にはじまり、キュレーターからコレクターまで、様々な立場から語られる現代アートへの視点をお楽しみください。

〈ゲスト〉(五十音順)

小川 希 (Art Center Ongoing 代表)

1976 年、東京生まれ。2001 年武蔵野美術大学卒。
2007 年東京大学大学院学際情報学府博士課程単位取得退学。
2008 年に吉祥寺に芸術複合施設 Art Center Ongoing を設立。同施設代表。
アートプロジェクト『TERATOTERA』のチーフディレクターも兼任。

金島 隆弘 (FEC 代表兼アートフェア東京 エグゼクティブディレクター)

1977 年、東京生まれ。慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修了。
ノキア社、(株)東芝での勤務後、2005 年より北京にて現代美術の仕事に携わる。
東京画廊+BTAP の北京スペースの運営、ARTiT 東アジア地区プロデューサーを経て現職。FEC 代表兼アートフェア東京エグゼクティブディレクター。東アジアにおける現代美術の研究プロジェクト、作家の作品制作支援、交流事業等を手がける。

蔵屋 美香 (東京国立近代美術館 美術課長)

千葉生まれ。女子美術大学芸術学部絵画科卒。千葉大学大学院修了。
東京国立近代美術館美術課長。おもな展覧会に「ビデオを待ちながら—映像、60 年代から今日へ」(2009 年、東京国立近代美術館 三輪健仁と共同キュレーション)、「ぬぐ絵画—日本のヌード 1880-1945」(2011-12 年、同 24 回倫雅美術奨励賞)、第 55 回ヴェネツィア・ビエンナーレ国際美術展日本館キュレーション(2013 年、アーティスト：田中功起 特別表彰)など。

おもな論考に「麗子はどこにいる？—岸田劉生 1914-1918 の肖像画」

(http://www.momat.go.jp/research/kiyo/14/pp6_25.pdf) など。

宮津 大輔 (アートコレクター)

サラリーマンである傍ら、収集したコレクションや、アーティストと共同で建設した自宅が、東京オペラシティアートギャラリー、デリム現代美術館(韓国・ソウル)での展示をはじめ、国内外のメディアで紹介される。2011 年 7 月~9 月 MOCA TAIPEI(台湾・台北)で大規模なコレクション展開催。"WONDER SEEDS"(東京ワンダーサイト)2010-14 年審査員、アートフェア東京 2011-14 Working Group メンバー。著書に『現代アートを買おう!』(集英社新書/中国語・繁体字版・台湾 Uni Books)他。

小川 希

金島 隆弘



photo:Nahoko Morimoto

蔵屋 美香

©Yoko Asakai 2010

宮津 大輔

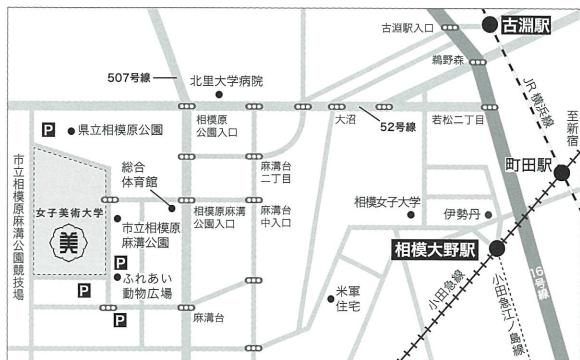
〈モデレーター〉



日沼 禎子

(女子美術大学アート・デザイン表現学科
アートプロデュース表現領域准教授)

アートサポート組織「ARTizan」プログラムディレクター、アート NPO リンク理事。女子美術大学芸術学部卒業後、ギャラリー運営企画会社勤務、美術雑誌編集者等を経て、国際芸術センター青森設立準備室、同学芸員を 1999-2011 年まで務める。アーティスト・イン・レジデンスを中心としたアーティスト支援、プロジェクト、展覧会を多数企画、運営。



平成 25 年度女子美術大学大学院修了制作作品展 関連イベント 公開講評会 キュレーターの眼 2014

2014. 3.15 (土) 14:00-16:30 予約: 不要 参加費: 無料

〈会場〉女子美術大学 相模原キャンパス 10 号館 1 階 1011 スタジオ
〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台 1900

〈問い合わせ先〉女子美アートミュージアム

[Tel] 042-778-6801 [Fax] 042-778-6815 [メール] bsk@venus.joshi.ac.jp

※ 展覧会の情報はこちらをご覧ください → <http://www.joshi.ac.jp/jam/13shuryo-ten/> @JoshiJAM

● 小田急線相模大野駅北口 3 番バス乗り場から「女子美術大学」行き 乗車約 20 分

※ 平日・土曜日午前 10 時前は伊勢丹デパート横グリーンホール前 4 番バス乗り場乗車

● JR 横浜線吉淵駅 2 番バス乗り場から「女子美術大学」行き 乗車約 15 分

◎ 車でご来場の方は隣接する市立相模原麻溝公園内の各駐車場をご利用ください